



クラブのいごこち

～地区・クラブリーダーに期待すること～

RID2610 地区研修・協議会

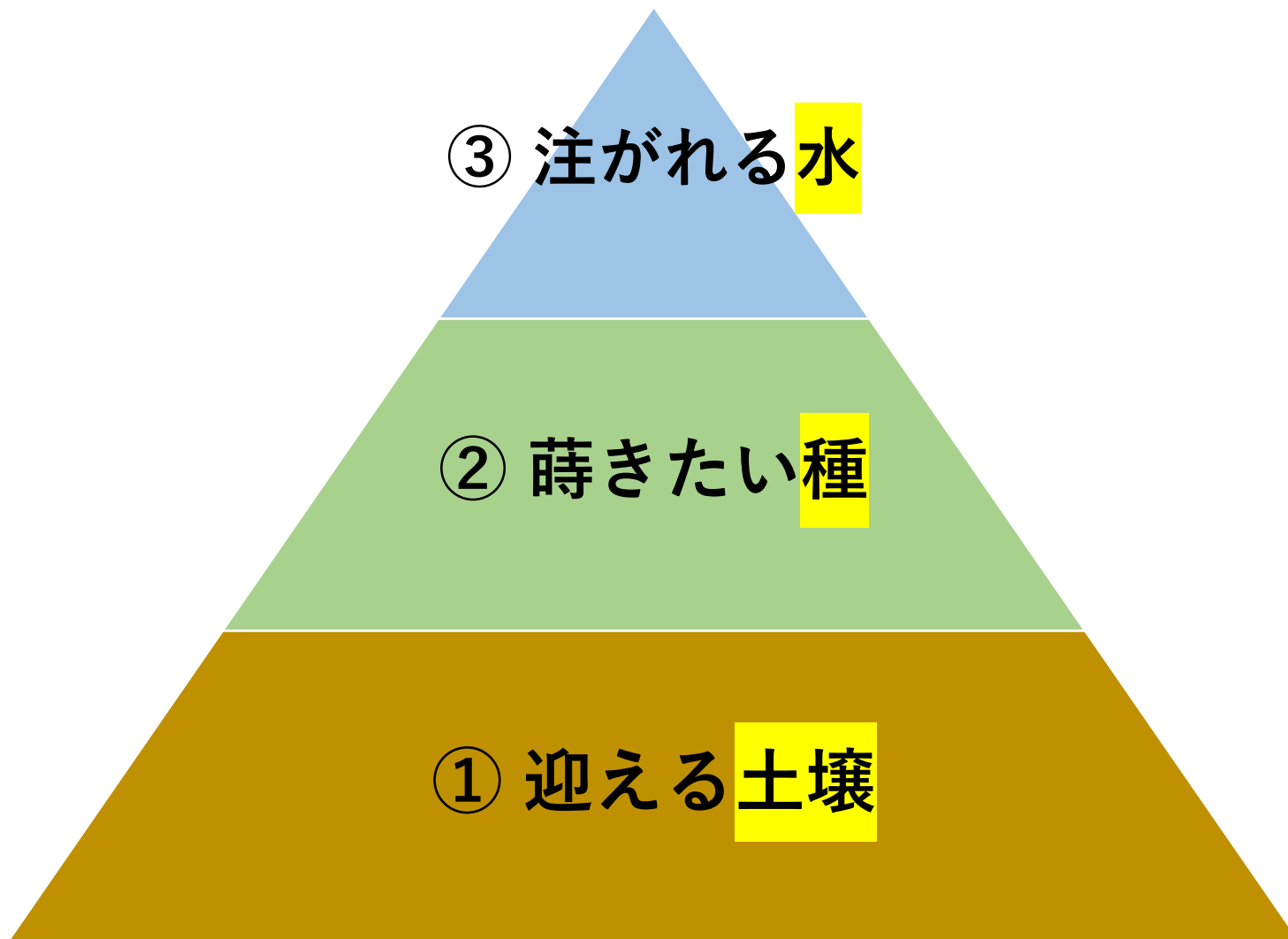
2025.4.20

R1 ARPIC・（公財）日-列-米山記念奨学会常務理事

RID2840 PG 田中久夫（高崎RC）



“キレイな花”を咲かせるために必要な3つの要素 …



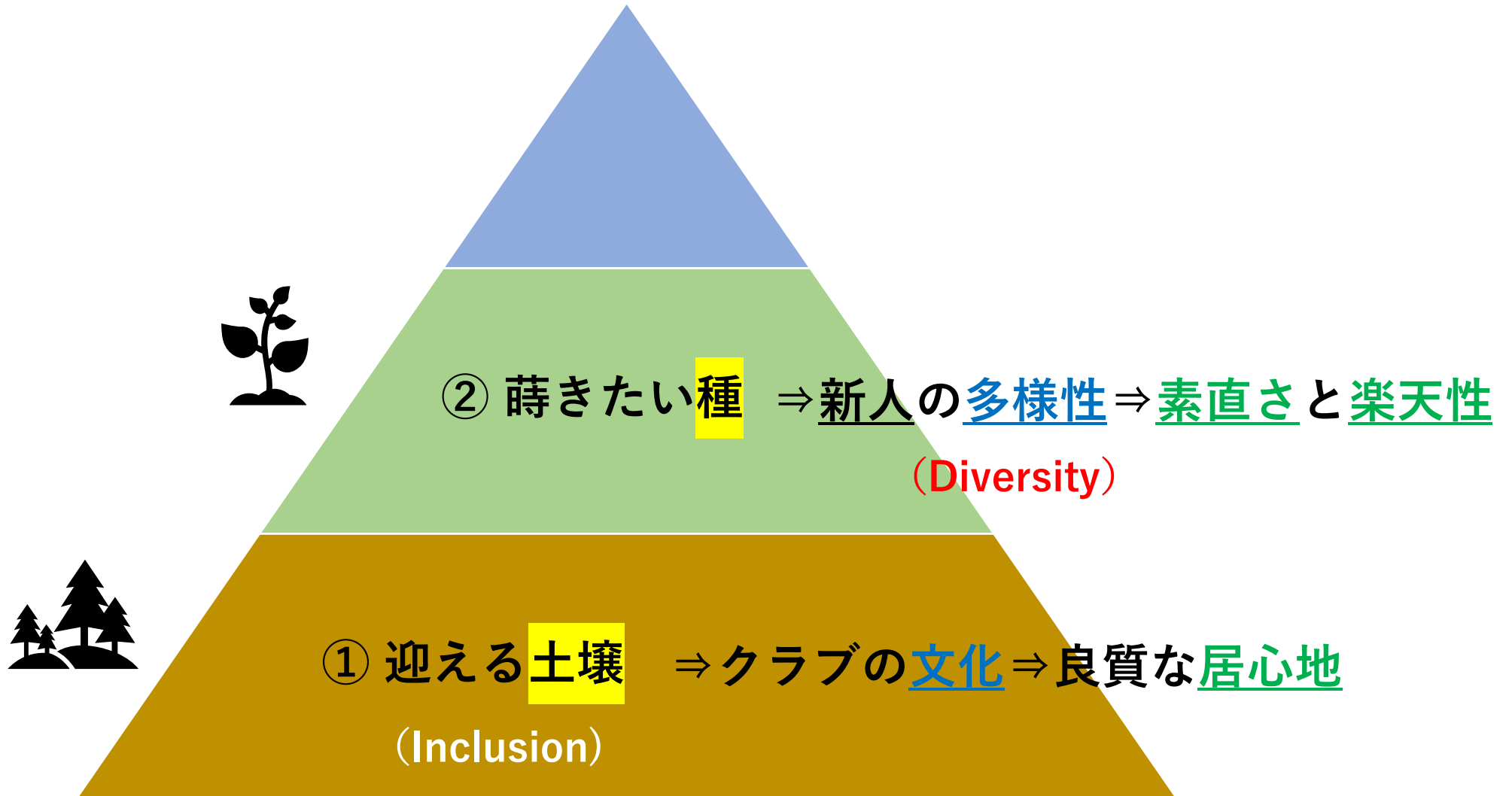
“クラブの活性化”に必要な3つのDEI…



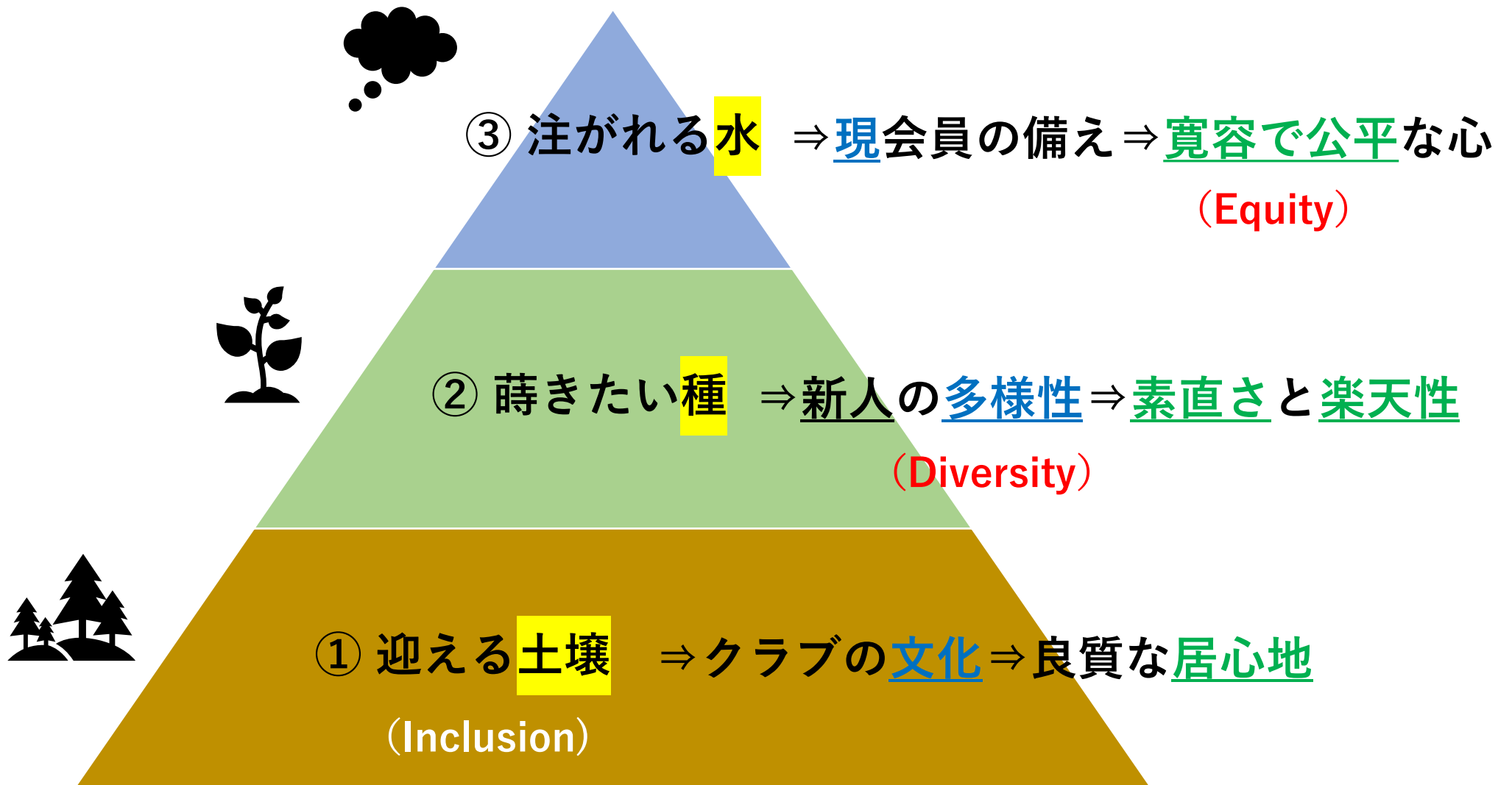
① 迎える**土壌** ⇒ クラブの**文化** ⇒ 良質な**居心地**

(Inclusion)

“クラブの活性化”に必要な3つのDEI…



“クラブの活性化”に必要な3つの **DEI**...



① 迎える**土壌** ⇒ クラブの**文化** ⇒ 良質な**居心地**

望まれる「クラブの**文化**」 = インクルーシブ (**inclusive**) であること

☆ 考えるべき**2つ**のポイント

1) クラブの持つ「文化（居心地）」が新会員を温かく迎え入れているか？

⇒ せっかく迎え入れた 新会員 に対して 無関心・無反応 ではないか？

2) 現・新ともにすべての会員が自分のペースで自分らしく参加できているクラブか？

⇒ 会員の 誰かが 我慢 を強いられていないか？ 皆が 満足 しているか？

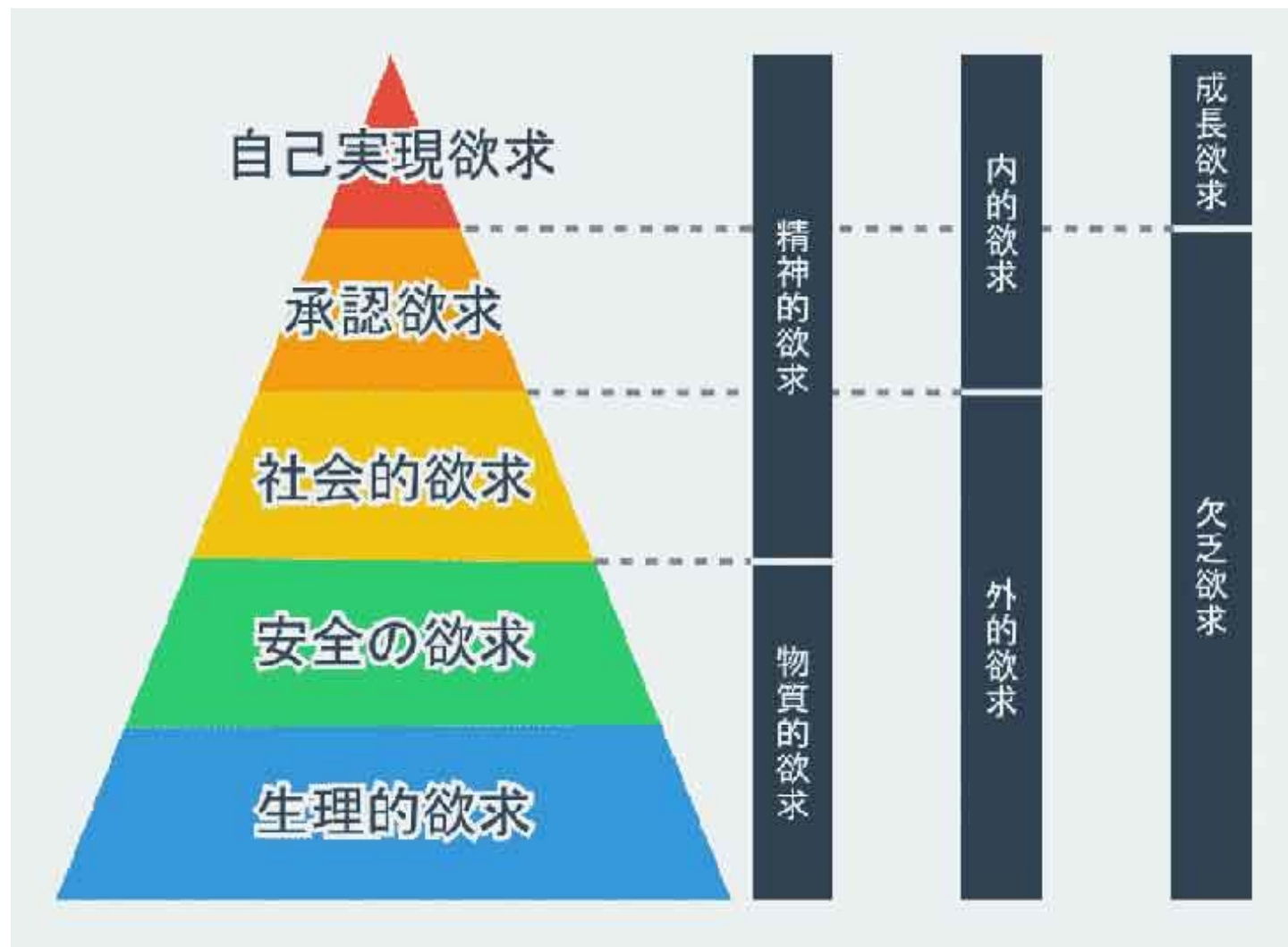
“クラブの居心地” … 会員増強・維持の絶対法則

“クラブの居心地” の方程式（会員増強・維持の絶対法則）

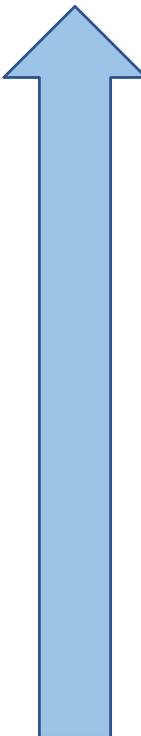
$$\begin{array}{l} \text{心地よさ} \\ \text{(承認欲求)} \\ \text{(皆からの認知)} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{温かい配慮} \\ \text{(社会的欲求)} \\ \text{(寛容さ)} \end{array} = \begin{array}{l} \text{会員増強・維持} \\ \\ \text{+ B} \\ \text{belonging 帰属意識} \end{array}$$

“クラブの居心地” … 良好な帰属意識（+B）

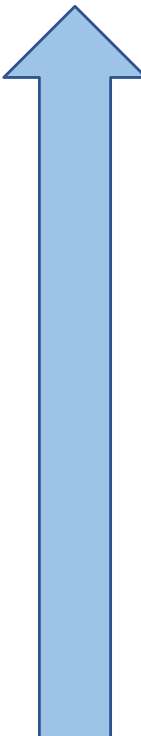
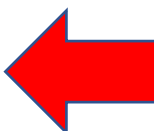
マズローの法則 人の欲求5段階



“クラブの居心地” … 良好な帰属意識（+B）

ロータリアンは” 6 段階の欲求”の実現を求めている（マズローの法則・改）				
	自分を超える（自己超越欲求）	⇒	超我の精神	
	自分らしく（自己実現欲求）	⇒	クラブ内の地位 （目標を叶えたい）	
	特別でいたい（承認欲求）	⇒	クラブ内の友情 （仲間に認められたい）	
	歓迎されたい（社会的欲求）	⇒	クラブに所属したい （どこかに帰属したい）	
	安全に暮らしたい（安全欲求）	⇒	日常生活 （普通の生活がしたい）	
	食べたい・休みたい（生理的欲求）			

“クラブの居心地” … 良好な帰属意識（+B）

ロータリアンは” 6 段階の欲求”の実現を求めている（マズローの法則・改）						
		自分を超える（自己超越欲求）	⇒	超我の精神		
		自分らしく（自己実現欲求）	⇒	クラブ内の地位 （目標を叶えたい）		
		特別でいたい（承認欲求）	⇒	クラブ内の友情 （仲間に認められたい）		
		歓迎されたい（社会的欲求）	⇒	クラブに所属したい （どこかに帰属したい）		
		安全に暮らしたい（安全欲求）	⇒	日常生活 （普通の生活がしたい）		
		食べたい・休みたい（生理的欲求）				

② 蒔きたい種 ⇒ 新人の多様性 ⇒ 素直さと楽天性

日本の先覚者、思想家・哲学者 安岡正篤（まさひろ）氏がいう

「モノゴトを楽しめる人」の条件（diversity）とは？ 新人に求めたい資質とは？

☆ その条件は、たったの3つだけ… 果たしてその人は…

- 1) バイタリティがあるか（情熱を持ち続けられるか）
- 2) 楽天的（ポジティブ）であるか（暗いのはダメ）
- 3) 自己修練ができるか（毎日頑張れるか）

☆ そのために必要なことは、以下の2つが叶えてくれる…

- 1) 先人のすぐれた経験則に学ぶこと → 「愛読書」を持って
- 2) 人生のあらゆる経験を嘗め尽くすこと → 「経験」を積み

新人（若手）を入れる際に必要なこと…

1) 「面接」の重要性 ⇒ 本人の 適性（素直さ・楽天性） を見る & 面接「合格」の喜び

2) 紹介者・推薦者は誰か

☆ 孔子（『論語』）による「知・好・楽」の教え

⇒ 知ること < 好きになること < 楽しむこと

⇒ i ロータリーをただ知る（勉強する、知識を持つ）だけではなく

ii 好きになり

iii 楽しむまでに至ってこそ、本物のロータリアンになれる

⇒ 「ロータリー精神」とは何か？ ⇒ 「超我の奉仕」 (Service Above Self)

① 「私たちは社会において善良でなければならない」

② 「自分の有利に振る舞わない、他人を大切にする」

新人（若手）を入れる際に必要なこと…

1) 「面接」の重要性 ⇒ 本人の 適性（素直さ・楽天性） を見る & 面接「合格」の喜び

2) 紹介者・推薦者は誰か

☆ 孔子（『論語』）による「知・好・楽」の教え

⇒ 知ること < 好きになること < 楽しむこと

⇒ i ロータリーをただ知る（勉強する、知識を持つ）だけではなく

ii 好きになり

iii 楽しむまでに至ってこそ、本物のロータリアンになれる

⇒ 「ロータリー精神」とは何か？ ⇒ 「超我の奉仕」 (Service Above Self)

① 「私たちは社会において善良でなければならない」

② 「自分の有利に振る舞わない、他人を大切にする」

 **ゴルフの精神？**

3) 新人（若手）はロータリーに入って「何を」求めているのか？

お釈迦様 は、人が生きていくうえで欠かしてはならない大切なものを3つあげました

1つは 人生における「師」

2つは 人生における「教え」

3つは 人生を共に語り合える「友」

だと説諭されました

⇒ これらは、すべてロータリーによって見つけられるもの（探しに来ている？）です

「若手の適性」： “挑戦君（Challenger）” の登場 に期待…



成功（winner）君のくちぐせ

- 1 「やりたい」 が口ぐせ
- 2 ポジティブ（プラス）思考
- 3 未来志向の言葉 「これから～しよう」
- 4 「チャレンジして良かった」
- 5 「別の方法を試してみよう」
- 6 行動してから考える



失敗（loser）君のくちぐせ

- 1 「ムリ」 が口ぐせ
- 2 ネガティブ（マイナス）思考
- 3 過去に囚われた言葉 「昔は～だった」
- 4 「やらなきゃ良かった」
- 5 「また失敗するんじゃないか」
- 6 考えてばかりで動かない

“成功”と“失敗”は同じ「根っこ」を持つ…

それは

自分は“挑戦・行動”したという事実

です

成功者たちは失敗を「行動量の証明」と考えています

バスケットの神様 マイケル・ジョーダンの名言…

人生で 9,000回以上は シュートを外した

およそ300試合は 負けただろう

26回は 大事なウィニングショットを 任され
それを外した！

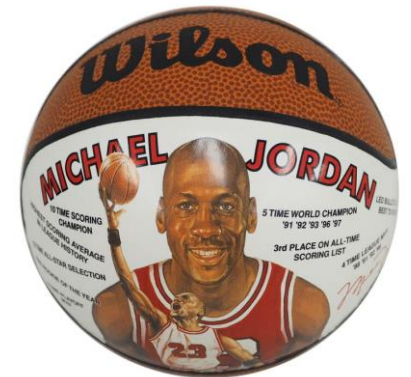
人生で、何度も何度も、ミスを繰り返してきた

バスケットの神様 マイケル・ジョーダンの名言…



人生で 9,000回以上は シュートを外した
およそ300試合は 負けただろう
26回は 大事なウィニングショットを 任され
それを外した！
人生で、何度も何度も、ミスを繰り返してきた

**だから私は
成功した！**



③ 注がれる水 ⇒ 現会員の備え ⇒ 寛容で公平な心

自問： 自分たちが勝手にインクルーシブなクラブだと錯覚していないか？

⇒ すべての会員から、他会員への温かい配慮 (equity) が行き届いているか？

(① 女性差別、② 年齢格差、③ 年齢序列 の問題はないか？)

結論： すべてのにおいて相手の立場にたって考えてあげられているだろうか？

⇒ 100年前 ポール・ハリスは

すでにそれを「寛容さ」 (tolerance) と言っています

クラブにおいて「寛容さ」を阻害する4つの問題点…

1 どのクラブにも生息している「老太狸暗」…

「老太狸暗」を「ロータリアン」と読みます そのココロは…

- 「老」： クラブの将来にはまったく関心がなく、自分のことだけに執着している人
- 「太」： 自分が得をすることだけに腐心していて、まるで行動（寄付等）が伴わない口先だけの人、ジコチュー（自己中心）
- 「狸」： クラブ・地区等の活動には参加せず、汗をかかないようにふるまう狡猾な人
- 「暗」： その人がいるだけで周囲が暗くなるような負のオーラを持った人

- ・このような人が好んで集まるクラブには将来はありません
- ・このような人をクラブに入れてはいけません
- ・理想のクラブには、ワガママな人が安住できる居場所はないのです

2 シニア会員に求められる「自省」

- 1) 「俺はこれまでクラブに充分貢献してきた、寄付はもういいだろう」
- 2) クラブのことより、自分のことが優先する
- 3) 昔は頑張っていた先輩たち、もう一度若い会員に本物のロータリアンとしての矜持を見せて欲しい（寄付も…）
- 4) 金を出しても口は出さない好々爺に徹すること
- 5) 若手会員から可愛がられるコツを早く体得すること

⇒ 「人間、齢をとればとるほど枯れて無欲になる」という古諺の間違い
老人はそれまでの人生の集大成だから、立派な人は立派になるが、
悪い奴はますます悪くなる。その人の性格や生活が滲み出るのが（性格の先鋭化）

3 せっかく入ってきた新会員のフォローができない**現**会員

- 1) フォロー？ 誰かがやるだろ、俺もよく知らないし、そのうち解るさ（無責任）
（本来はクラブの責任！ 可能ならば地区委員会が援助すべき）
- 2) 啓蒙教育によって育てられる一体感、共有感、仲間意識
- 3) 「モノ（物）よりコト（物語）」（storytelling）を大切に！
（物そのものの価値 < 物を得ることによって体験できる物語・ストーリー）
- 4) **新会員の退会は、その周りのターゲット層をガッポリ喪失することを知るべし！**

⇒ 新会員がクラブに居続けることは有意義だと思える環境を作ること

⇒ 「**楽しいところに人は集まる**」という当然の論理を理解する

4 会員増強にヤル気のないクラブ・リーダー： 5 類型

- 1) 無理せず、1 年を無事・無難にやり過ごせばいいさ： 無責任型
そうすれば、俺もパスト会長だ
- 2) 会員増強なんて子供のやることだ 量より質が大切だ（どの口が言う？）： 言い逃れ型
- 3) クラブは俺が居る間だけ楽しければいいさ、あとのことは知らないさ： 自己チュー型
- 4) 誰か知らないヤツが入ってきたら、いまの楽しい和・輪を乱すかも知れない： 保身型
- 5) うち定員を30人と決めている。そのくらいが皆が分かり合えるサイズだ： 言い訳型

⇒ 「果報は寝て待て」のことわざ： 「果報」 = 「幸せ」 と解釈していませんか？

「果報」 = 「因果応報」： 今の状況は、すべて過去の行動から招かれたモノ

J.ジョーンズ 元RI会長（2022-2023）の言葉（3/26）…

- ① 「雑草に水はやらなくてもいい、水には限りがあるのだから」

J.ジョーンズ 元RI会長（2022-2023）の言葉（3/26）…

① 「雑草に水はやらなくてもいい、水には限りがあるのだから」



② 「限りある水は、花を咲かせる植物にやるべきだ」

J.ジョーンズ 元RI会長（2022-2023）の言葉（3/26）…

① 「雑草に水はやらなくてもいい、水には限りがあるのだから」



② 「限りある水は、花を咲かせる植物にやるべきだ」



③ 「雑草は抜くことだ！」

「ロータリーの真髓」を知ろう…

質問： 皆さんは、何故ロータリーを続けているのですか？

ロータリーでは、「人生の目的」を知ることができるという人がいます

⇒ 「人生の目的」とは何か？ 先覚者たちはそれをどう説いているのか？

- ・ 新渡戸稲造・内村鑑三： 「品格の完成」
- ・ 仏教（真言宗）の教え： 「心を磨くこと」
- ・ 京セラ・稲盛和夫氏： 「心を磨き、魂を高めること」
⇒ 「それは生きる意味、人生の意義そのもの」

⇒ ロータリーの魅力は「自分磨きの旅」を経験できること（＝「人生の道場」米山梅吉翁）

⇒ その答えは「例会」にあるはずです

大切なロータリー行事である「例会」の効用は？

i シニア会員にとっての例会の意義

⇒ シニア会員には「キョウヨウ」と「キョウイク」が必要だという

⇒ 「キョウヨウ」： 今日、用がある

「キョウイク」： 今日、行くところがある

ii 中堅会員にとっての例会の意義

⇒ 仕事、家庭の充実のための人脈（エグゼクティブ・クラス）の活用

iii 若手会員・新会員にとっての例会の意義

⇒ 未知の業界における多数・多様な人脈を一遍に手に入れられること
地元財界へのスムーズなデビューが果たせること

皆で「イベント」を作ろう！

- i 「イベント」（〇周年記念式典など）の開催に必要な前提条件（持つべき意識）
 - (1) 前例踏襲は止める
 - (2) 内輪で済まそう、簡単に済まそう、目立つことは止めよう、の意識は捨てる
 - ⇒ できるだけ面倒くさいことを企画して、全員参加で汗を流し、完成の達成感を味わおう
- ii 「少年スポーツ漫画」の成功のロジックの活用
 - (1) **友情** : クラブの仲間たちと共に（仲間やライバルの存在）
 - (2) **努力** : 同じ目標に向けて一生懸命準備・活動すれば
 - (3) **勝利** : 事業は成功し、皆でその達成感を共有できる
 - ⇒ この**3点**が揃えば、必ず成功されているロジック
 - ⇒ ロータリー・イベントも同じ

最後に一言…

浄土真宗？の寺院（金沢）に掲げられていた一言…

「あなたの これまでが これからを 決めるのではなく

あなたの これからが これまでを 決めるのです」

☆ これから（将来）の生き方次第で、これまで（過去）の評価（価値）は変えられます

「いま“さ”ら」 を 「いま“か”ら」 に変えましょう！

「時間の流れの再認識」： 過去 ⇒ 現在 ⇒ 未来



最後に一言…

浄土真宗？の寺院（金沢）に掲げられていた一言…

「あなたの これまでが これからを 決めるのではなく

あなたの これからが これまでを 決めるのです」

☆ これから（将来）の生き方次第で、これまで（過去）の評価（価値）は変えられます

「いま“さ”ら」 を 「いま“か”ら」 に変えましょう！

「時間の流れの再認識」： 過去 ⇐ 現在 ⇐ 未来



モノゴトの評価はいつ決まる？

普通の考え方

① これまで（過去）が

② これから（未来）を

決める（評価する） ⇒ 変えられない過去は諦めて
いま（現在）を大切にしようと思う

モノゴトの評価はいつ決まる？ もう一つ

逆転の考え方（…浄土真宗の思想？）

① これから（未来）が

② これまで（過去）を

決める（評価する） ⇒ 変えられない過去を再評価できるよう
これから（未来）を大切にしようと思う

果たして、**会員増強の要諦**とは？…

孔子の『論語』に基づいて、会員増強の要諦をまとめると…

「己の欲せざる所を人に施すことなかれ」

さすれば

「近き者は悦び、遠き者は来たる」

この言葉に尽きると思います

結論 ?! いま、ロータリーが求めているものとは？

ロータリーが求めているものは…

「あなたは 誰かの紹介があって クラブに入った」

だとすれば

「今度は あなたが 誰かを誘う番だ！！」

この意味を、全ロータリアンが理解して行動することです

もう一度、漢字のテスト…

問題： どのクラブにもいて欲しい「朗多利安」…

「朗多利安」も「ロータリアン」と読みます そのココロは…

- 「朗」： その人は、とても明るい人で、皆から慕われている人
- 「多」： その人は、多くの友人に囲まれ、皆から信頼されている人
- 「利」： その人は、周りの人に多くの利益をもたらし、皆を幸せにする人
- 「安」： その人が居るだけで周囲が安心する懐の深い、愛情あふれる人

- ・ このような人が好んで集まるクラブは楽しいクラブです
- ・ このような人をたくさんクラブに入れましょう
- ・ 理想のクラブとは、誰もがガマンすることのない居心地の良いホームです

マリオ・セザールRI会長エレクトの言葉(1/19)...

“いま、ロータリーに必要なものが**3つ**ある”

それは

- 1 **Membership!** (会員増強！)
- 2 **Membership!** (会員増強！)
- 3 **Membership!** (会員増強！)

ご清聴ありがとうございました

田中久夫

tanaka@rid2840.org

